



寄付金を贈呈する川端浩之静岡統括支社長（左）
＝静岡市葵区

徳川みらい学会に
30万円を寄付

サッポロビール

サッポロビールは25日、徳川時代の歴史的意義などを県内外に発信するため発足した「徳川みらい学会」（芳賀徹会長）に対し文化・伝統支援として寄付金30万円を贈呈した。同社は3月に県との

間で災害時の支援、観光情報の提供など10項目で包括提携した。文化・伝統支援では、県内限定生ビール「静岡麦酒」を発売し、収益の一部を徳川家康公顕彰400年記念事業に寄付することになっている。寄付はその一環。みらい学会副会長の後藤康雄静岡商工会議所会頭に、川端浩之静岡統括支社長が寄付金を贈呈した。川端統括支社長は「県民はもちろん、国民に注目されるイベントになるよう、サッポロビールも県民の一人として応援したい」と述べた。